

はじめのいっぽ



早期教育支援部だより
令和7年11月

暑さが長引いた今年ですが、10月末には北の方から雪の便りも届きました。年々秋が短くなっているように感じますね。

秋には、各幼稚園・保育所でも運動会や遠足等、たくさんの行事が行われたのではないでしょか。本校幼稚部でも10月には親子遠足におたのしみ会（年長児が参加する遠足）、11月には運動会など、大きな行事を行っています。いつもと異なる場所で友達や家族、先生と一緒に活動することに、子ども達は期待感をもって行事にのぞむ様子が見られました。

10月の遠足では板橋区にある「板橋こども動物園」でモルモットやヤギ、ヒツジに触れる体験を、おたのしみ会では「葛西臨海水族園」でヒトデやナマコ、カニ等海の生き物に触れる体験を行いました。体験は、触ったり匂いや音を感じたりと、様々な感覚を活用する機会ともなります。これらの体験を通して、「かわいい」という気持ちをもったり、「温かい（冷たい）」「これはなんだろう？」などといった気付きを得たりすることができました。触覚からは、硬さ・柔らかさ、温かさ・冷たさ、触り心地など、様々な情報を得ることができます。時に、近くにいる大人が「触らせなければ」「触らせたい」と先を急ぐあまり、お子さん自身の心の準備が伴わず、不安感から手を出すことに抵抗する姿が見られます。まずは、一番身近にいて子ども達が信頼している大人が、率先して触ってみせ、楽しんでいる気持ちを伝えることが大切です。大人でも、隣にいる人が楽しそうに触っていたら、自分も触りたくなりますよね。子ども達が「やってみたい！」という気持ちを引き出し、高められるような支援を、私たちも大切にしています。

さて、2学期も終盤となります。早期教育支援部では引き続き教育相談活動を進めてまいります。この時期、次年度の幼稚園や保育所への就園、また小学校への就学に向けて準備を進める方も多いいらっしゃることと思います。希望する就園・就学先と相談を進めていくに当たっては、就園・就学後に子ども達が学び過ごす環境についても、園や学校の先生方と一緒に考えていきたいところです。お子様が力を発揮できる環境を事前に整えられるよう、私たちも一緒に考えていければと思います。どうぞお気軽にご相談ください。

◆◆ 幼稚園・保育所等への訪問支援を行っています ◆◆

早期教育支援部では、本校への在籍の有無に関わらず、0歳から就学前までの視覚に障害のあるお子さんが通う幼稚園・保育所、児童発達支援施設へ訪問し、参観・支援を行っています。お子さんの育ちに応じて、視覚に代わる方法で身の回りの物事や空間の理解を促す関わりや環境の工夫等について、園所の先生方と一緒に考えていきます。弱視のお子さんの場合、「みんなとできているから大丈夫！」と急ぎの支援は要しないと判断されるケースもあるようです。幼児期に、細かいところまで見ようとする意欲を高め、自分にとってどうすれば見やすい環境になるのかを知っておくことは、就学後の学習にもつながります。どうぞ、本校からの訪問支援の機会をご活用ください。

グループ活動のご案内

◎ グループ活動「ミニ講座」「育児学級」「あそびのひろば」へ参加を希望される方は、
必ず実施1週間前までにお申し込みください。締め切りを過ぎてのお申し込みについて
は、準備の都合上お断りする場合もございます。ご注意ください。

【ミニ講座】

視覚障害児の子育てや悩み等について、座談会形式でお話を進めます。

講師に高見節子先生（本校元教諭）をお招きし、子育てについてのアドバイスをいただきます。また、参加者同士、情報交換をしながら一緒に子育てについて考えます。

対象：0歳～就学前のお子さんをもつ保護者

方法：来校又はオンライン（ハイブリッド形式）

※接続情報はお申し込みをいただいた方へ直接ご連絡いたします。

開催日時：令和8年1月17日（土）10:00～12:00

【育児学級】

各回講師を招き、テーマに沿った内容のもと、ご参加いただいた皆様と一緒に視覚障害乳幼児の子育てについて考えていきます。また、参加者全員で一緒に昼食を摂りながら、交流を深めます。

対象：0～2歳児（令和7年4月1日現在）とその保護者

方法：来校

開催日時：いずれも火曜日、10:15～12:15

[2学期] 11月4日、12月2日 [3学期] 2月17日

持ち物：お弁当、水分、他 各自必要な物

〈テーマ〉 ※現時点での予定です。変更等ある場合は隨時お知らせします。

11月4日「見えにくさのある子の遊びや生活を考える～疑似体験をとおして」

担当：高橋里子

12月2日「日々の子育てを振り返って～フリートーク～」

講師：高見 節子先生（本校元教諭）

2月17日「『楽しく食べる』力を育む②」 講師：金居有香子先生（本校栄養教諭）

【あそびのひろば】

お家人の人やお友達と一緒に遊びながら、生活経験、興味・関心の幅を広げていきます。また、参加者全員で一緒に昼食を摂りながら、交流を深めます。回によっては幼稚部と合同で活動を行うこともあります。

対象：2歳児（令和7年4月1日現在）とその保護者

方法：来校

開催日時：いずれも火曜日、10:15～12:15

[2学期] 11月25日、12月16日 [3学期] 2月3日

持ち物：お弁当、水分、他 各自必要な物



令和8年度 幼稚部への入学を希望されている方へ

- 現在、令和8年度入学希望者を対象に、募集要項及び願書を配布しています。幼稚部では、入学調査に伴う教育相談を受けていただいた方を対象に願書を配布します。出願をご予定の方、出願を検討されている方は、幼稚部まで電話又はメールにて事前にご連絡の上、教育相談をお受けください。(連絡先は下欄をご覧ください。)
- なお、出願書類の準備には時間を要することが予想されます。できるだけ早めに教育相談をお受けいただくことをお勧めします。
- 対象:令和8年4月1日現在、3歳児、4歳児、5歳児
出願期間:令和7年12月1日(月)~3日(水)必着
調査日時:令和8年1月21日(水)
※ なお、詳細については募集要項にてご確認ください。



教育相談に関するお問い合わせ・申し込みはこちら

筑波大学附属視覚特別支援学校 幼稚部 (担当:早期教育支援部 高橋里子)

〒112-0015 東京都文京区目白台3-27-6

TEL 03-3943-5422 (幼小直通) Mail ikujigakkyuu@nsfb.tsukuba.ac.jp

- ・ 教育相談は無料です。
- ・ メールの場合は必ずお名前・ふりがな(ご本人及び保護者)、生年月日(ご本人)、ご住所、ご連絡先を明記の上、お問合せ・お申し込みください。
- ・ 個別のご相談は随時お受けしております。ご希望の方はご連絡ください。
- ・ 相談者の居住地は問いません。オンラインでもご相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。